

※本状は、GMO グローバルサイン株式会社と株式会社キャムの共同プレスリリースです。
各社より重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2022年9月26日

報道関係各位

GMO グローバルサイン株式会社
株式会社キャム

GMO グローバルサインの電子署名サービス 「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」と キャムの ERP サービス「キャムマックス」が連携開始

～販売管理システム上で、受注から電子署名済み請求書作成までをワンストップで処理可能に～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開する GMO グローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン）は、GMO グローバルサインが提供する電子署名サービス「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」と株式会社キャム（代表取締役：下川 良彦 以下、キャム）が提供するクラウド ERP サービス「キャムマックス」の連携を開始したことをお知らせいたします。

これにより、「キャムマックス」で受注から販売、売上そして請求書作成までをワンストップで処理することが可能となり、販売管理と高い信頼性を求められる電子請求書作成が効率的に行えるようになりました。



【サービス連携の背景】

2023年10月に予定されている新インボイス制度施行に向け、請求書の発行元となる企業や個人事業主は電子請求書発行への対応準備を求められています。

一方で、請求書の電子化にあたっては、電子化された請求書の改ざんや真正性の保証等に関する統一的な基準が国内にはまだ存在せず、課題となっています。

このような背景を受け、EUで適格eシール提供を行っているGMOグローバルサインと、クラウドERPサービスを展開し請求書作成支援のノウハウを持つキャムは、日本国内における安心・安全な電子請求書の普及に向け、eシールを活用したサービスを構築すべく、2022年3月に電子請求書・eシールの分野で協業を開始いたしました。

この度、国内での電子請求書普及に向けた第1弾の取組として、GMOグローバルサインの電子署名サービス「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」とキャムのERPサービス「キャムマックス」の連携を開始することといたしました。

【連携のメリット】

今回の連携を活用することで、「キャムマックス」のユーザーは、受注から販売、売上までの管理に加え、電子請求書作成、作成した電子請求書への電子署名付与までを「キャムマックス」上においてワンストップで処理することが可能となり、信頼性の高い電子署名付きの電子請求書を効率よく発行することができるようになりました。

「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」経由で電子署名を付した電子請求書は、電子署名により作成者と日時が証明されるため、改ざん防止や同一性証明を容易に行うことが可能です。

- 「電子印鑑ソリューション DSS byGMO」の詳細はこちら

<https://jp.globalsign.com/document/signing/dss/>

- 「キャムマックス」の詳細はこちら

<https://www.cammacs.jp/>

【「GlobalSign」とは】

世に電子認証サービスが登場し始めた初期段階の1996年にベルギーでサービスの提供を開始し、ヨーロッパで初めてWebTrustを取得した認証局です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID^(※)(BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っています。2006年にGMOインターネットグループにジョインし、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しております。現在では、SSLサーバ証明書をはじめとした2,500万枚の電子証明書発行実績と、政府関連機関や大手企業へ多数の納入実績があります。

また、『CABF(CA/Browser Forum)』、『Anti-Phishing Working Group』に参加し、電子証明書市場のリーディングカンパニーとして積極的な活動を行っています。さらに、2018年5月からは、Adobe社が2016年に設立した電子署名業界および学術界の専門家から構成される国際団体「クラウド署名コンソーシアム」に加盟し、国際的な法規制を遵守したクラウド上の電子署名の実施におけるオープンな標準規格の決定に参加しています。

(※) ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民IDカードプロジェクト。12歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りのIDカードが配布される。

【株式会社キャムとは】

福岡県福岡市に本社を置く 1993 年創業のクラウド ERP ベンダーです。自社で開発したソフトウェアによって世の全ての中小企業の生産性を底上げすることを目的に、創業より一貫して ERP の開発・提供に携わっています。1999 年にオンプレミス版、2008 年にクラウド版、そして 2021 年 4 月にはカスタマイズが不要な「キャムマックス」をリリースし、製造・卸売・小売業を中心に全国の中小企業様に支持を得ています。

「キャムマックス」は、約 30 年の開発ナレッジを結集させた他にはないクラウド ERP です。実店舗・EC・卸といったオムニチャネルに対応し、販売・購買・在庫・輸出入・WMS、そして財務会計・経費精算に至るまでオールインワンでの管理が可能となっており、EC カート・WMS・ハンディターミナル・帳票システム等といった外部の主たるサービスと API 連携しています。また、アマゾン・ウェブ・サービス (AWS) の環境下で運用していることから、堅牢性や信頼性の面での評価もいただいています。今後は経営分析に必要な BI・ダッシュボード、案件・顧客管理に必要な SFA・CRM といった周辺機能、そして多言語にも対応することで本邦初の「グローバル ERP」を目指してまいります。

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社
社長室 広報担当 大月・遠藤
TEL : 03-6415-6100
E-mail : pr@gmogshd.com

- 株式会社キャム
プロダクト部門 米丸
TEL : 092-716-2131
Email : support@cammacs.jp

- GMO インターネットグループ株式会社
グループコミュニケーション部 寺山
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン株式会社
マーケティング部 坂井
TEL : 03-6370-6500
E-mail : support-jp@globalsign.com

- 株式会社キャム
プロダクト部門 米丸
TEL : 092-716-2131
Email : support@cammacs.jp

【GMO グローバルサイン株式会社】 (URL : <https://jp.globalsign.com/>)

会社名	GMO グローバルサイン株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 中條 一郎
事業内容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資本金	3 億 5,664 万円

【株式会社キャム】 (URL : <https://www.cam-net.co.jp/>)

会社名	株式会社キャム
所在地	福岡県福岡市中央区大名 2 丁目 6 番 28 号 九勤大名ビル 5F
代表者	代表取締役 下川 良彦
事業内容	■クラウド ERP「キャムマックス」の企画・開発及びサービス提供

資本金	9,000 万円
-----	----------

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmogshd.com/>)

会社名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム 証券コード : 3788)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 青山 満
事業内容	■電子認証・印鑑事業 ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資本金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産 (仮想通貨) 事業
資本金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2022 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.

Copyright (C)2022 CAM CORPORATION All Rights Reserved.